（別記参考様式第3号）

ＢＥＬＳに係る評価物件　掲載承諾書

年　月　日

（第一面）

評価機関　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　申請者（届出者）の住所又は

　　　　　　　　　　　　　　主たる事務所の所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者（届出者）の氏名又は名称

私は、（評価機関）により、ＢＥＬＳに係る評価を受けた下記物件について、一般社団法人住宅性能評価・表示協会（以下「評価協会」という。）の定めるＢＥＬＳ評価業務方法書に従い、（評価機関）及び評価協会に対し、評価結果等の公表について、下記のとおり承諾します。

　　　　　　建築物の名称

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ホームページ等への公開・非公開の選択 | 項目 | 内容 |
| 公開 | 評価年月日 | 評価書発行年月日 |
| 公開 | 建築物の所在地及び地域区分 | 申請書第三面（都道府県のみ） |
| 公開 | 建築物の階数、延べ面積、構造 | 申請書第三面 |
| 公開 | 申請対象部分の用途 | 申請書第四面ほか |
| 公開 | 星による５段階のマーク | 評価書に表示された星の数 |
| 公開 | 採用した評価手法 | 申請書第四面ほか |
| 公開 | BEIの値  | 申請書第四面ほか |
| 公開 | 削減率 | 評価書に表示されたエネルギー消費量の削減率 |
| 公開 | 単位面積当たりの一次ｴﾈﾙｷﾞｰ消費量（設計値・基準値） | 評価書に表示された単位面積当たりの一次ｴﾈﾙｷﾞｰ消費量等（設計値・基準値） |
| 公開 | 各設備の単位面積当たりの一次ｴﾈﾙｷﾞｰ消費量等（設計値・基準値） | 評価書に表示された各設備等の評価結果詳細 |
| 公開 | 外皮基準への適合 | 申請書第四面ほか |
| 公開 | 「ZEBマーク」又は「ZEHマーク」｢ゼロエネ相当｣「ZEH-Mマーク」に関する表示等 | 申請書第四面・参考情報ほか |
| 公開 | 参考情報の有無 | 申請書第四面 |
| 公開 | 二次エネルギー消費量に関する項目 | 評価書に表示された二次エネルギー消費量 |
| □公開　□非公開 | 建築物の名称 | 申請書第三面ほか |
| □公開（申請書記載全て）□公開（氏名のみ）□公開（名称）※名称の場合は公開する名称を右記欄に記載　□非公開 | 申請者名 | 申請書第二面・申請書の第二面【氏名又は名称】の記載から公開したい内容を選ぶことができます（複数の場合は、代表となる一つが抽出されます） |
| ※公開する名称 |
|  |
| □公開（申請書記載全て）□公開（氏名のみ）□公開（名称）※名称の場合は公開する名称を右記欄に記載　□非公開 | 設計者名 | 申請書第二面・申請書の第二面【氏名又は名称】の記載から公開したい内容を選ぶことができます（複数の場合は、代表となる一つが抽出されます） |
| ※公開する名称 |
|  |
| □公開（申請書記載全て）□公開（氏名のみ）□公開（名称）※名称の場合は公開する名称を右記欄に記載　□非公開 | 工事施工者 | 申請書第二面※申請書の第二面【氏名又は名称】の記載から公開したい内容を選ぶことができます（複数の場合は、代表となる一つが抽出されます）※未定の場合は非公開にチェックしてください |
| ※公開する名称 |
|  |
| □公開　※チェックがない場合は非公開となります | アピールポイント | ※アピールポイント記入欄に、200文字以内でご記入ください。 |
| ※アピールポイント記入欄　（非公開の場合は記入不要） |

（第二面）

1.公表の内容と公表先について

・（評価機関）及び評価協会は、本承諾書において「公開」と記載されている項目又は「公開」を選択した項目について、「内容」欄に記載された情報に基づき、両機関が発行・作成するホームページや機関誌等において当該評価物件の情報を掲載します。

2.記入上の注意

・上記全ての欄に記入の上、提出してください。

・「ホームページ等への公開・非公開の選択」の欄に「公開」と記載された項目は、個人や個別の建築物が特定されない情報により公開必須になっている項目です。

・「ホームページ等への公開・非公開の選択」の欄に□の表示がある項目については、該当するものに■またはレでチェックしてください。

3.評価協会ホームページ掲載のための注意事項

BELS事例紹介ページでは、BELSに係る評価申請書の第二面に記載された申請者・設計者・工事施工者（以下「申請者等」という。）の氏名又は名称部分を自動的に抽出し、評価書の取得した件数等を掲載しております。そのため、同一のものが正しく抽出できるよう、申請者等の氏名又は名称は以下の項目に注意して記載してください。正しく抽出されない場合は、同一申請者等においても異なる申請者等として分類されます。

(正しく抽出されない例)

・略称の混在　（㈱・（株）は「株式会社」に統一など分類すれば正しく抽出されます）

・全角・半角の使い方

・同一名称の異なる事業者名（一字一句同一なもの）は同じものとして集計されます。

　（回避するために、代表者の氏名まで公開情報とするなど対策をしてください。）

（本件に係わる連絡先）

会社名：

部署名・役職名：

氏名：

電話：　　　　　　　　　　　　FAX：

Email：